

2007年 4月 4日
東日本旅客鉄道株式会社

2007年度設備投資計画について

このたび、当社の中期経営構想「ニューフロンティア2008」に基づき、2007年度の設備投資計画を策定しましたのでお知らせいたします。「ニューフロンティア2008」の折り返しとなる2007年度は、経営目標と計画の達成に向けて、重要な経営課題に引き続き取り組んでまいります。設備投資規模は、3,100億円を見込んでいます。

具体的には、大規模地震対策や強風対策などの自然災害対策、ATS-P、Psの整備拡大を始めとした安全設備の整備を行うとともに、首都圏をはじめとする輸送障害対策についても着実に進めてまいります。また、お客さまの集う魅力ある駅づくりを展開していくとともに、東京ステーションシティのGranTokyo North Tower/South Towerの開業など、大規模開発プロジェクトを着実に実行してまいります。3月18日よりPASMOとの相互利用を開始したSuicaについては、引き続き利便性の拡充に努めてまいります。

次代を担う人材の育成を目的とした教育・訓練設備の充実についても取り組んでまいります。

1 安全・安定輸送への絶えざる挑戦を続けます

昨年度に引き続き自然災害対策(地震・強風・落石対策等)に取り組むほか、重大事故の防止に向け、当社の安全基本計画「安全計画2008」に基づき、ATS-P、Psなどの整備をはじめとする、安全設備の整備を推進します。

お客さまに安心して鉄道をご利用いただけるように、設備と車両の安定性向上などの輸送障害対策を、首都圏を中心として取り組みます。

新幹線の設備を更新し、安定輸送の確保に取り組みます。

2 駅を変えます

丸の内駅舎保存・復原を本格化させるほか、大規模ターミナル駅の改良を引続き推進します。

新販売店舗(新しい「びゅうプラザ」)を整備し、お客さまをお待たせしない販売体制の整備を行います。

バリアフリー設備や、総合案内カウンターを整備するなど、わかりやすく、安心してご利用いただける駅づくりを行います。

創立20周年を機に、駅、車両をより快適にご利用いただけるよう、駅トイレ、ホーム上待合室、ベンチの整備など、お客さまサービス設備の改良、拡充を行います。

3 鉄道事業の利便性・快適性をさらに向上します

横須賀線武蔵小杉駅新設など、首都圏における輸送ネットワークの整備を推進します。

最適なブレーキ制御を可能とするデジタルATC化を新幹線、在来線ともに推進し、列車の乗り心地の改善等に取り組みます。

4 グループの総力をあげて生活サービス事業のさらなる成長をめざします

開業を今秋にひかえた GranTokyo North Tower/South Tower（グラントウキョウノースタワー/サウスタワー）など、東京ステーションシティの開発を推進します。

ステーションルネッサンスに取り組みます。

駅ビル・ホテル等のさらなる展開を図ります。

5 Suicaで新しいライフスタイルを提案します

Suicaの利用エリアを拡大し、利便性の拡充に取り組みます。

Suica電子マネーご利用時のポイントサービスを開始し、電子マネービジネスを積極的に展開してまいります。

6 人材育成と技術の継承に取り組めます

社員の世代交代などに備えて、設備の取扱いに要する知識、技能を向上させるために、教育・訓練設備の充実に取り組みます。

2007年度 JR東日本(単体)設備投資計画 主な件名

安全・安定輸送への絶えざる挑戦を続けます (1,760億)

- ・自然災害対策(地震・強風・落石対策等)
- ・ATS-P、Ps整備拡大
- ・踏切事故対策
- ・鉄道と道路との立体交差化(中央線三鷹～立川間等)
- ・首都圏輸送障害対策
- ・車両新造(中央線・京浜東北線等)
- ・東京100km圏降雨防災対策
- ・新幹線設備更新



[施工中] [施工後]
自然災害対策(地震対策)

駅を変えます (660億)

- ・バリアフリー設備整備
- ・東京ステーションシティ(丸の内駅舎保存・復原)
- ・駅案内表示の充実
- ・新「びゅうプラザ」の整備
- ・総合案内カウンターの整備
- ・創立20周年を迎えてのお客さまサービス施設の拡充



京浜東北線E233系

[イメージ]

車両新造

鉄道事業の利便性・快適性をさらに向上します (430億)

- ・デジタルATC化
(新幹線DS-ATC・在来線D-ATC推進)
- ・新駅建設(横須賀線武蔵小杉駅)



[イメージ]

新「びゅうプラザ」の整備

グループの総力をあげて生活サービス事業のさらなる成長をめざします (510億)

- ・東京ステーションシティ
(Sapia Tower・GranTokyo North Tower/South Tower)
- ・ステーションルネッサンス(立川・東京駅地下1階(GranSta)等)
- ・駅ビル・ホテル建設



待合室整備

[イメージ]

ベンチ整備

お客さまサービス施設の拡充

Suicaで新しいライフスタイルを提案します (210億)

- ・Suica利用エリアの拡大
- ・Suica電子マネーご利用時のポイントサービスの開始
(210億)はグループ会社による設備投資額

人材育成と技術継承に取り組みます (40億)

- ・総合研修センター教材整備
- ・訓練設備の拡充



[イメージ]

新駅建設(横須賀線武蔵小杉駅)

(重複計上のため、合計額は設備投資の総額3,100億円とは合わない)

2007年度 設備投資計画 (JR東日本単体)

(単位:億円)

	2007年度計画 A	2006年度計画 B	増減 A-B
交通サービス部門	2,590	2,860	270
生活サービス部門	510	440	+70
合計	3,100	3,300	200

安全投資と生活サービス投資の概要

(単位:億円)

		2007年度計画	対前年計画増減
安全投資総額		1,450	40
主な増減	自然災害対策(地震・強風・落石対策等)	300	120
	列車衝突事故防止対策(ATS-P、Ps等)	40	+10
	安定輸送対策	210	+80
	列車運行情報システム等の整備(COSMOS等)	10	70
生活サービス投資総額		510	+70
主な増減	東京ステーションシティ関連 Sapia Tower, GranTokyo North Tower/South Tower	360	+80
	駅構内開発 立川・東京駅地下(GranSta)・田端等	80	+10



Sapia Tower GranTokyo North Tower

GranTokyo South Tower

GranRoof

丸の内駅舎
保存・復原

[イメージ]

東京ステーションシティ



[イメージ]



[イメージ]

GranSta